NEWS RELEASE

名古屋市東区東桜一丁目１番１号
アーバンネット名古屋ネクスタビル

2024 年 1 月 19 日

各 位

日本特殊陶業株式会社

自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）の開示提言の採用者（TNFD Adopter）へ登録

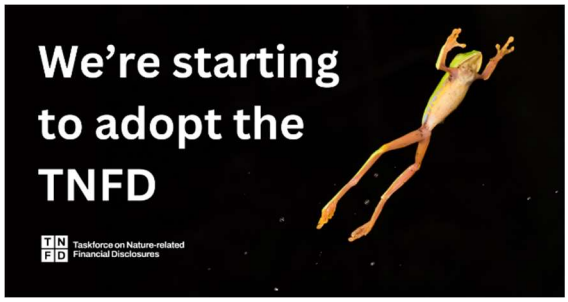
Niterra グループ　日本特殊陶業株式会社（社長：川合　尊、本社：名古屋市東区）は、自然関連財務情報開示タスクフォース（Taskforce on Nature-related Financial Disclosures：TNFD）※1 が 2023 年 9 月に公表した開示提言（TNFD 提言）の採用者（TNFD Adopter）※2 として登録しましたので、お知らせいたします。

詳細はこちら https://tnfd.global/engage/inaugural-tnfd-early-adopters/ をご覧ください。

当社グループは持続可能な社会の実現に寄与することで、企業価値の向上を目指しています。生物多様性の保全に関して、世界的に必要性が高まっており、当社グループの環境活動においても地球温暖化防止、資源循環促進に並ぶ重要な課題と位置づけています。

2013 年に生物多様性への取り組み方針を示した「Niterra グループ 生物多様性に関する指針」を制定するとともに、生物多様性保全に係る活動をより進化させることを目的に、2023 年 10 月に「自然関連財務情報開示タスクフォース（TNFD）フォーラム」に参画しました。

当社グループは今後も事業活動が自然に与える負荷や自然の損失によるリスクの検討をおこない、TNFD Adopter としてそれらの適切な情報開示に努めるとともに、ステークホルダーと連携しながらバリューチェーン全体で自然資本や生物多様性への取り組みをおこない、持続可能な社会の実現に貢献していきます。



*1　自然関連財務情報開示タスクフォース(Taskforce on Nature-related Financial Disclosures：TNFD) ： 2021 年 6 月に国連環境計画・金融イニシアティブ(UNEP FI)、国連開発計画(UNDP)、世界自然保護基金(WWF)、英 NGO グローバルキャノピーをメンバーとして発足したタスクフォース。自然資本に損失を与える投資資金の流れを反転、生物多様性を回復させることを目的として、企業・機関・団体に対して自然資本および生物多様性の観点からの事業機会とリスクの情報開示を促す枠組みを構築している。

*2　TNFD 提言を採用した開示を行う意向を TNFD の Web サイトで登録した企業のこと。登録した企業は 2024 年もしくは 2025 年会計年度情報に基づく TNFD 提言を採用した開示が必要であり、2024 年 1 月 10 日までに TNFD Adopter として登録した企業は、同月にスイスのダボスで開催される世界経済フォーラム年次総会において早期採用者（a TNFD Early Adopter）として発表された。

以上